

「浜松基地の今春入隊者を激励！」 苦しい時こそ仲間と笑顔で乗り切る

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井 1海尉）は、7月30日（木）、浜松基地において、今春航空自衛隊自衛官候補生で入隊した加藤2士を激励した。

「こんがり日焼けし、充実した表情で、入隊してからの出来事などを話してくれた。加藤2士は、「苦しい時こそ仲間とともに笑顔で乗り切ります」と語っていた。また、今後自衛隊を目指す人に対しては、「厳しい訓練もありますが、体力面でも段階的にやってくれますし、オンとオフがしっかりしているのが課業外の時間も充実しています。班長達は面白く、優しく接してくれます。みなさんも空自を目指してください」と笑顔で語っていた。

厚木募集案内所は、「今後も、入隊後の隊員を激励して、成長を見届けていく」としている。



平成27年度3団体合同納涼懇親会

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長 酒井1海尉）は、8月1日（土）、厚木アーバンホテルにおいて開催された3団体合同納涼懇親会に参加した。

この会は、厚木募集案内所の活動を支援する募集相談員会、父兄会、隊友会の3団体が昨年共催している懇親会であり、参加者の懇親と厚木募集案内所広報官の慰労を目的として実施されている。

懇親会では厚木市長等から、「自衛官募集の重要性を強く認識し、厚木募集案内所の活動を強く支援していく」と心強い言葉をいただいた。また、平成26年度優秀広報官の二宮2曹と山田2曹両名が募集相談員会長からの紹介を受けたことで、所員の士気が高まった。

厚木募集案内所は、「今後も、応援していただいている協力団体の協力を得て、困難な募集状況を打開するよう努力する」としている。



挨拶する厚木市長